

# 安心安全な夏休みのための 各専門部等の取組

## 鹿児島市立鴨池小学校

会 ③総務部のPTA研修会(親子防犯教室)

危険箇所等をピックアップします。視点として、①崖や河川などの地形的に危険な場所 ②交通危険箇所 ③暗がりや不審者が出没しそうな場所、または過去に出没した場所 ④青少年がたむろする(しやすい)場所 ⑤

### 地域PTAによる取組

本校区は、地域全体で子どもを見守ってという強い気風が強い地域です。本校PTAは、校区を21の地域・マンション群に分けて地域PTAを構成しています。地域PTAも校区公民館と連携を深めています。

実際に視点をもち歩くことで普段気付かなかったことに気付くことや、毎年実施することで一年の変化に気付くことがあります。それらを各地域PTAごとに持ち寄り、再確認した後、9月にマップを仕上げ、PTA全戸に配布します。そのマップをもとに各家庭で、再度危険箇所の確認等を行っています。また、PTAのしおり(要覧)にも掲載し、いつでも活用できるようにしています。

その一つとして、夏休みの危険箇所点検及びマップ作成があります。毎年、校区青少年健全育成実行委員会(校区関係団体・PTA等により構成)で危険箇所マップの見直しと点検作業を行います。

実際に視点をもち歩くことで普段気付かなかったことに気付くことや、毎年実施することで一年の変化に気付くことがあります。それらを各地域PTAごとに持ち寄り、再確認した後、9月にマップを仕上げ、PTA全戸に配布します。そのマップをもとに各家庭で、再度危険箇所の確認等を行っています。また、PTAのしおり(要覧)にも掲載し、いつでも活用できるようにしています。

課題となるのが、子どもたちの安全確保のための監視体制の確立です。そのため、監視員1人の他にPTA保健体育部長が分担して、1回の開放につき10人の監視補助員を配置しています。監視補助員は、プール周辺に分散し子どもたちの遊泳の様子を見守るほかプールカードのチェックなどや

### 総務部の取組

8月1日に「知って納得!親子でやるところもしも!のときの身の守り方」と題して、PTA研修会を開催します。講師は、鹿児島中央警察署にお願いしています。通学、自宅周辺の犯罪や留守番対策として、家庭でできる防犯、護身の方法、被害にあったときの対処法などについて、親子で学びます。

を行い、安心で楽しい参加と安全な帰宅につけていきます。また、多くの学校で夏休み終盤に、気持ちよく、二学期がスタートできるよう、普段の清掃作業で行き届かないところなどをPTA会員に奉仕活動していただいていると思います。本校では、「愛校作業」という名称で8月末に行っています。その中心となって企画等を行

### 生活環境部の取組

六月灯や夏祭りなどの際には、生活環境部員で見守り活動(校外指導)

うのが生活環境部です。校内美化ということもありますが、本校は校内に樹木が多く、敷地も広いことから、防犯上死角をつくらないようにするために樹木剪定も計画的に進めています。(教頭 岩元 輝美)



プール開放を前に心肺蘇生法の研修を行う保健体育部員

### 学校紹介

本年度創立68周年を迎える鴨池小学校は、全校児童559人、24学級の学校です。「行きたくなる学校、会いたくなる学校、先生、受けたくなる授業」の学校経営ビジョンのもと教育活動に取り組んでいます。

地域の学校やPTAに対する理解は深く協力的です。特に、鴨池・南安全パトロール隊(通称青パト隊)は、昨年度これまでの功績が認められ、内閣総理大臣賞を受賞しました。

本校では、子どもたちが安心安全な夏休みを過ごせるように、家庭・学校・地域が一体となって、指導・見守り・環境づくりを行っています。その中から、PTA専門部等の取組を紹介します。

主な取組としては、①地域PTAによる危険箇所マップの見直しと点検

②保健体育部によるプール開放(心肺蘇生法研修

も一緒に)地域内を歩き

### 保健体育部による取組



各地域PTAからの情報をもとに作成した危険箇所マップ

多くの学校で、夏休業中にプール開放を行っていると思います。本校でも、鹿児島市学校開放に関する要項に基づき、プール開放運営協議会(協議会長PTA会長)を組織し、子どもたちの泳力向上の場、遊びの場としてプール開放を実施しています。

プール開放に当たって